|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 大阪府研修事業（障がい者医療・リハビリテーションセンター） | | | 地域支援ネットワーク体制整備  （各圏域NW実施（委託）・大阪市圏域・全体会議は府直営） |
| 医療機関向け | サービス事業所、支援者（直接支援）向け | 市町村、相談支援事業所（基幹・委託等）向け  **圏域ネットワーク会議（体制整備委託H29終了）**目的：圏域内の医療・福祉事業者の顔の見える関係の構築、支援者として必要な知識の習得、意見交換 | 支援者間及び行政機関（支援拠点含む）、当事者・家族等との連携強化 |
| 啓発研修 |  |  |  |  |
| 実践・スキルアップ研修 | **医療機関等研修**  目的：医療職に対し、高次脳機能障がいの支援に必要な受傷時の画像や経過などの様々な情報の提供に関する重要性や、医療と福祉機関でのリハビリテーションの違いや連携についての理解等の知識を普及 | 内容の連動：サービス等利用計画案を参考に支給決定を市町村が行うため、障がいや環境等の状況に応じ、どのようなサービスで生活を支えることができるかイメージできる内容を「市町村研修」に盛り込む  **相談支援従事者専門コース別研修**  目的：高次脳機能障がい特性をふまえたサービス等利用計画の作成の実践。地域資源の改善・開発に向けたスキルの構築  **地域支援者養成研修**  目的：既に支援を実施している支援者が、他の事業所における支援方法の好事例や試行錯誤の事例（失敗事例を含む）を把握するとともに、個々の状態像を適切にアセスメントし、個別性に応じた支援の組立ができるよう事例演習等を通じたスキルの獲得 | **市町村職員研修**  目的：高次脳機能障がいの基礎知識、障がい特性を踏まえ個別性の高いケース毎にどのような福祉サービスで地域生活を支えるか、窓口での対応方法、市役所内での他部署との連携の必要性についての理解 | 内容の連動：  府内全圏域において、高次脳機能障がいに関する事例の検討を医療・福祉を交えた多職種で行う。  【各圏域で実施する作業部会や事例検討会への市町村の参画を促し、次年度に繋ぐ】  ＊パーソンTOパーソンの繋がり  **地域支援ネットワーク全体会議**  目的：各圏域における課題の抽出、市町村、相談支援事業所等を含むネットワークにおける課題解決方法の検討。当事者・家族会のニーズの共有等。 |
| ネットワーク  地域支援 | **市町村が地域のまとめ役となるための対応力向上にむけたセミナーを実施**  ・医療・福祉に携わる支援者間連携に関し先行的な取組事例の提供や、圏域毎に他市の取組を学べるセミナー兼意見交換会を実施し、自らの市町村の取組強化に向けた認識の醸成。 |  |  |  |

**高次脳機能障がい支援普及事業（支援人材育成・地域支援ネットワーク構築）【平成29年度】**

資料８